



第92期

中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

The Way Of Mutual Progress

時代とともに、顧客とともに。

「共々の道」という理念をカタチに。

The Way Of Mutual Progress

油(ユ)・脂(シ)・蠟(ロ)を主原料とする化学技術と、独自のブレンド技術を駆使し、戦後いち早く復興した繊維産業への経糸糊付用油剤を皮切りに、自動車産業・鉄鋼産業への金属加工油剤やビルメンテナンス業界に向けたケミカル製品など、時代を先取りする製品を開発・供給することで、わが国基幹産業の発展に貢献してきました。

創業者の提唱した企業理念「共々の道」は、お客様とユシロの、地域社会とユシロの、そして社員とその家族とユシロの「共々の道」であり、この理念によって、お客様の深い信頼と温かいご愛顧を頂けたものと信じております。

「共々の道」は80年の時空を越えて全社員の中に生き続いており、今後も永遠に受け継いでまいります。

企業理念 共々の道

社 是

1. 独自の風格ある製品
2. 間口よりも奥行きのある研究
3. 進歩は常に需要と共に

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

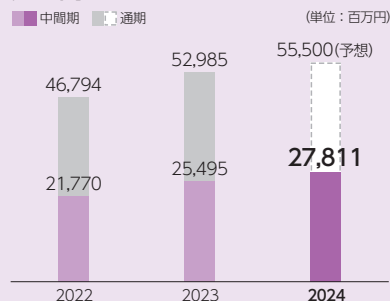
さて、当社第92期中間期の事業の概況についてご報告申し上げます。



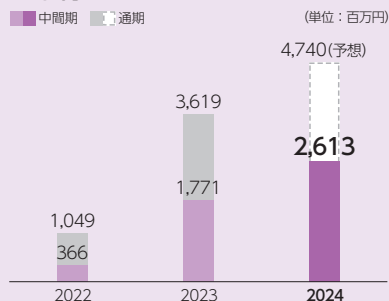
代表取締役社長
有坂 昌規

連結財務ハイライト

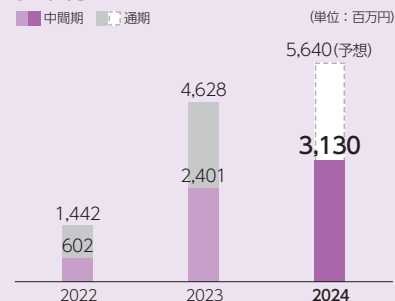
売上高



営業利益



経常利益



事業の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、中東情勢の緊迫化などの地政学的リスクの高まり、中国経済の低迷、米国の景気後退懸念など依然として先行きが不透明な状況が続いております。また日本経済においては、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクや為替の急激な変動などに十分注意していく必要があります。

このような状況下、当社においては、今年度よりスタートさせた中期経営計画『EXPLORER PLUS』のもと、安定成長と収益性の向上に取り組んでおります。主要顧客である自動車メーカー向け製品につきましては、様々なコスト上昇要因に対する採算の確保に取り組むとともに、EV化・顧客のESG志向の進行を見据えた新製品の投入を推進します。非自動車分野につきましては、需要増が見込まれる航空機分野の拡大や、新商材であるヒカリアクション・自己修復性素材の事業化といった長期テーマにも取り組んでまいります。

当中間連結会計期間においては、北米が好調だったことなどにより売上高は前年同期比9.1%増の27,811百万円、営業利益は前年同期比47.5%増の2,613百万円、経常利益は前年同期比30.4%増の3,130百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は関係会社株式売却益133百万円を計上したこと等により前年同期比37.7%増の2,486百万円となりました。

利益配分に関する基本方針 及び当期の配当

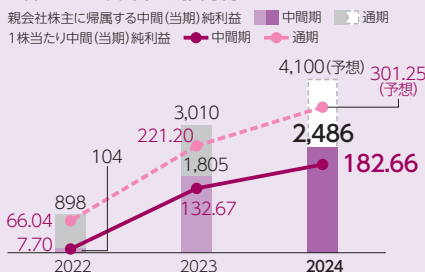
企業価値向上と持続的な成長に繋がる投資を優先的に実行することが結果としてステークホルダー共通の利益に資する考えに加え、株主に対する利益還元についても経営の重要施策とし、安定的・持続的に配当を行うことを方針とし配当性向を30%以上とします。

中間配当金につきましては、2025年3月期中間期業績を踏まえ、30円とすることを決議いたしました。期末配当金につきましては68円とし、1株当たりの年間配当金は、中間配当金と合わせて98円となる予定であります。

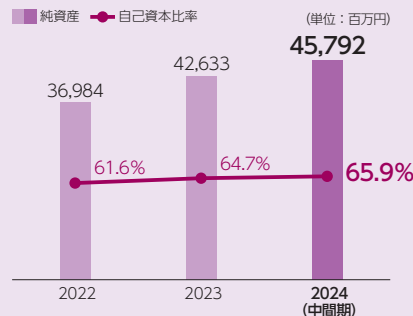
▶▶ 2025年3月期連結業績予想

	当期予想	前年実績
売上高	55,500百万円	52,985百万円
営業利益	4,740百万円	3,619百万円
経常利益	5,640百万円	4,628百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	4,100百万円	3,010百万円
1株当たり当期純利益	301.25円	221.20円
年間配当金	98円	70円

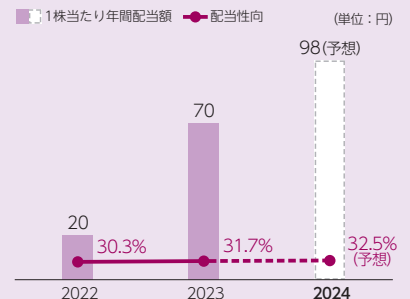
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益/ 1株当たり中間(当期)純利益



純資産/自己資本比率



1株当たり年間配当額/配当性向



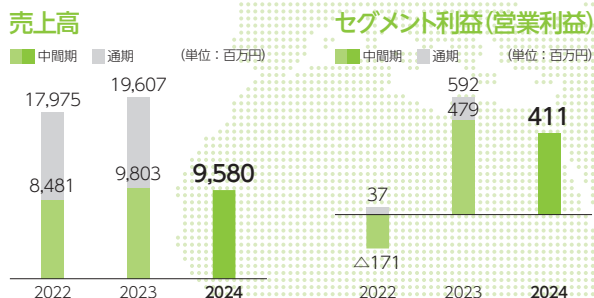
セグメント情報 (2024年4月1日から2024年9月30日まで)

セグメント ハイライト

日本セグメントにおいては前年同期と比較して減収・減益となりましたが、南北アメリカ、



主要顧客である自動車メーカーにおける生産減の影響が長引いたこと、また、原材料価格が高止まりしていることや人件費の増加の影響もあって、減収・減益となりました。

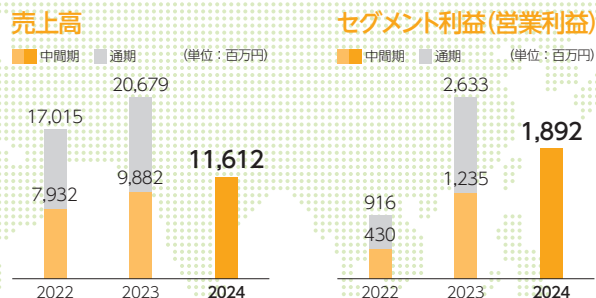


連結子会社

- ユシロ運送株式会社
- ユシロ・ゼネラルサービス株式会社



北米、メキシコの販売は引き続き好調であり、全体的に原材料費が抑えられたことや、対ドルでの円安の進行による為替換算の影響もあって、大幅な増収・増益となりました。



連結子会社

- ユシロマニュファクチャリングアメリカInc.[米国]
- クオリケム Inc.[米国]
- ユシロドブラジルインダストリアケミカLtda.[ブラジル]
- ユシロメキシコS.A. de C.V.[メキシコ]

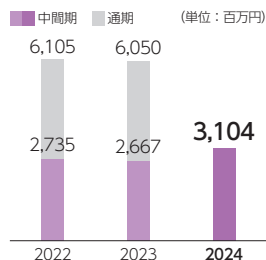
持分法適用関連会社 …………… 汎宇化学工業株式会社(韓国) 三宜油化股份有限公司(台湾)

中国、東南アジア／インドセグメントにおいては、販売増やコスト抑制効果もあり増収・増益となりました。

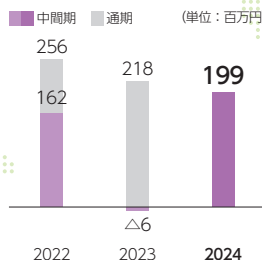


EV化の進行により主要顧客である日系自動車メーカーの稼働率低下の影響は続いています。昨年上期の底を脱してからは回復傾向にあり、コスト削減も進んだことから、増収・増益となりました。

売上高



セグメント利益(営業利益)



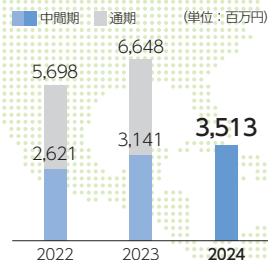
連結子会社

- 上海尤希路化学工業有限公司[中国]
- 如東尤希路化学工業有限公司[中国]

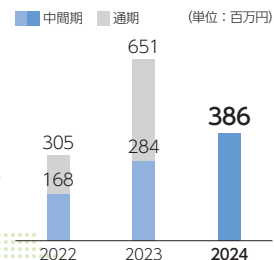


タイにおいて自動車市場の低迷による影響はありますが、インドの販売は引き続き好調で、インドネシアでの新規拡販やマレーシアからの輸出増なども寄与し、増収・増益となりました。

売上高



セグメント利益(営業利益)



連結子会社

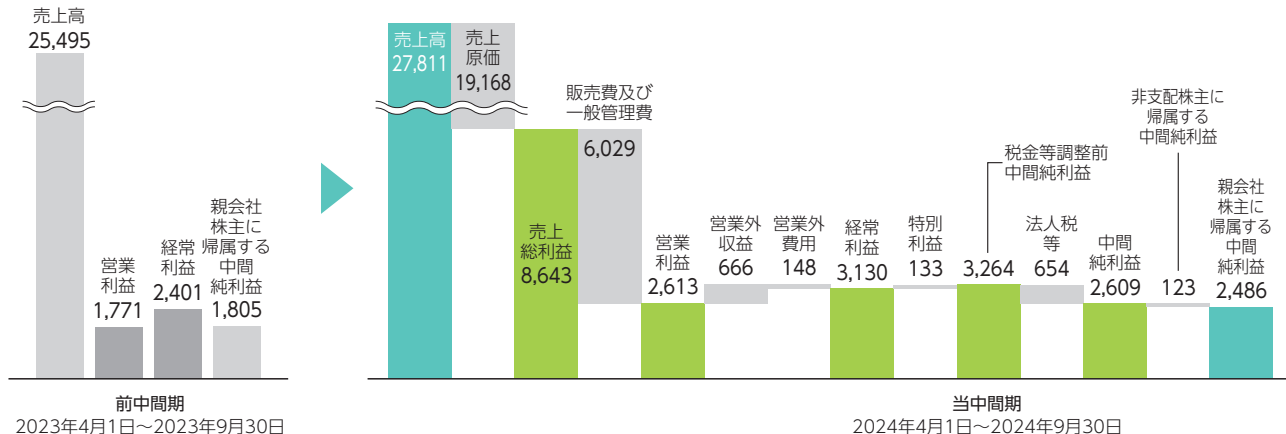
- ユシロマレーシアSdn.Bhd.[マレーシア]
- ユシロ(タイランド)Co.,Ltd.[タイ]
- サイアムシー・ビー・ケミカル Co.,Ltd.[タイ]
- ユシロインドカンパニーPvt.Ltd.[インド]
- PT. ユシロインドネシア[インドネシア]

連結財務諸表

※金額は、百万円未満を切捨表示しております。

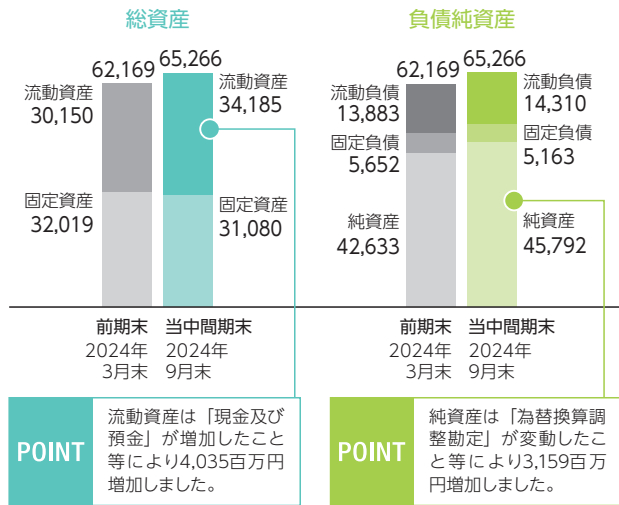
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



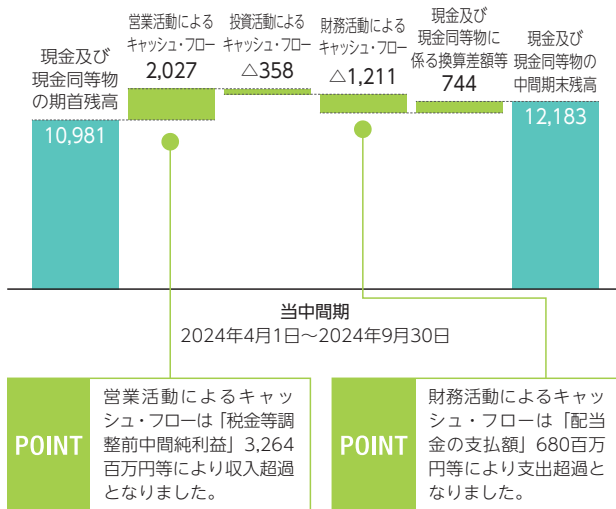
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



会社概要・株式の状況 (2024年9月30日現在)

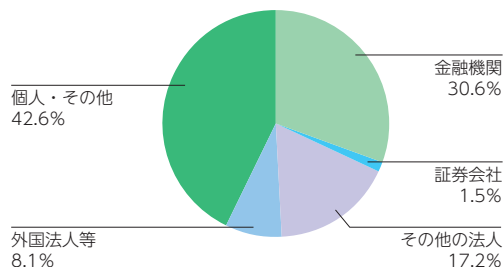
■ 会社概要

社名	ユシロ化学工業株式会社 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.
本社所在地	〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16 TEL (03) 3750-6761 FAX (03) 3750-1146
ホームページ	https://www.yushiro.co.jp/
設立	1944年(昭和19年)7月24日
資本金	4,249百万円
従業員数	370名(連結974名)
当社グループの 主な製品等	金属加工油剤関連 切削油剤、研削油剤、塑性加工油剤、アルミ離型剤、 金属表面処理剤、水処理剤、その他関連製品 ビルメンテナンス関連 樹脂ワックス、洗剤、その他関連製品及び機器

■ 株式の状況

発行可能株式総数	29,180,000株
発行済株式数	13,900,065株
株主数	6,018名

所有者別株式分布状況



■ 役員

代表取締役社長	有坂 昌規
常務取締役	高橋 誠司
取締役	小林 一重
取締役	高倉 一利
取締役	石川 拓哉
取締役*	中野 雅文
取締役(監査等委員)*	飯塚 佳都子
取締役(監査等委員)*	杉山 敦子(現姓 松本)
取締役(監査等委員)	瀧元 伸二

*は社外取締役です。

■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,393	10.23
日本生命保険相互会社	1,057	7.76
ユシロ化学工業取引先持株会	983	7.22
スズキ株式会社	549	4.03
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	529	3.88
株式会社三井住友銀行	518	3.81
ユシロ化学工業従業員持株会	448	3.29
株式会社三菱UFJ銀行	316	2.32
三井住友海上火災保険株式会社	286	2.10
長瀬産業株式会社	243	1.79

*当社は、自己株式290千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ(https://www.yushiro.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

○住所変更、単元未満株式の買取り等のお申出先について

株様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、株券電子化に際して、株券を証券会社の口座に入庫しなかった等の理由により、特別口座において管理されている株式につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社が住所変更等のお申出先となります。

本件に関するお問い合わせ先は、左記株主名簿管理人となります。

○未払い配当金の支払いについて

三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、当社の事業をよりご理解いただけるよう、事業内容に加え、技術情報、IRなど、様々な情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。



ユシロ化学工業

検索

<https://www.yushiro.co.jp/>



商号変更のお知らせ

本年6月の定時株主総会にて、当社社名を2025年4月1日より、グローバルにおけるプレゼンスを更に高めるため、「ユシロ化学工業株式会社」から「株式会社ユシロ」へと変更することを決定いたしました。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがいにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。